

古典を愛した姫君

— 細川就と『源氏物語』



出典：京都国立博物館「源氏物語絵巻紙帖 若菜上 詞菊亭季宣」「源氏物語絵巻紙帖 夕顔 詞青蓮院尊純」(ColBase)

江戸時代後期、熊本の地に古典をこよなく愛する姫君が誕生しました。その名は、細川就(なる)。就姫は4歳で江戸に上り、14歳で有栖川宮家に入門し、和歌や書道を学びました。21歳で久我家に輿入れし上京すると、先祖幽齋から続く古典学を継承し、京と熊本藩を文化的につなぐ存在となり、活躍します。本講演では、これまで知られてこなかった就姫の文事について、大河ドラマで話題の『源氏物語』との関わりを中心に話します。

令和6年 12 月 21 日【土】

時間 14:00~15:00

対象者 どなたでもご参加いただけます

参加費 無料

定員 先着30名(要事前申込)

会場 蔦屋書店熊本三年坂地下1階
イベントスペース
(熊本市中央区安政町1-2)

申込 QRコードまたはお電話で
お申し込みください。



講師

Hidaka Aiko

日高 愛子氏

熊本大学
大学院人文社会科学部 准教授

研究紹介

専門は、中世・近世の和歌文学。地方歌壇と公家の文化的ネットワークについて研究しています。

経歴

2013年4月 九州大学大学院人文科学研究院
専門研究員

2014年4月 佐賀大学文化教育学部 講師

2016年4月 志學館大学人間関係学部 講師

2020年4月 熊本大学大学院人文社会科学部
准教授

現在に至る

申し込み・
問い合わせ

熊本大学総務部総務課広報戦略室
〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39-1
TEL 096-342-3119

